

Confidence in Motion

2016年3月期 決算説明会 富士重工業株式会社 代表取締役社長 CEO 吉永 泰之 2016年5月12日

2016年3月期 通期実績



	2015 年 3月期 実績	2016: 計画	年3月期 実績	前年比	計画比
連結販売台数	910.7 千台	954.8 千台	957.9 千台	+5.2%	+0.3%
売上高	28,779	32,100	32,323	+12.3%	+0.7%
営業利益	4,230	5,500	5,656	+33.7%	+2.8%
営業利益率	14.7%	17.1%	17.5%	+2.8pt	+0.4pt
経常利益	3,936	5,470	5,770	+46.6%	+5.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,619	4,140	4,367	+66.7%	+5.5%
単独為替レート	¥108/US\$	¥120/US\$	¥121/US\$	+¥12/US\$	+¥1/US\$

2017年3月期 通期計画



	2016 年 3月期 実績	2017 年 3 月期 計画	前年比
連結販売台数	957.9 千台	1,049.7 千台	+9.6%
売上高	32,323	31,700	-1.9%
営業利益	5,656	4,200	-25.7%
営業利益率	17.5%	13.2%	-4.2pt
経常利益	5,770	4,200	-27.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,367	2,930	-32.9%
単独為替レート	¥121/US\$	¥105/US\$	-¥16/US\$

株主還元(自己株式取得)



【取得の内容】

取得株式の種類

当社普通株式

取得株数

1,500万株(上限)

取得金額

480億円(上限)

取得期間

2016年9月末日まで

*取得する自己株式は全数消却予定

株主還元(配当)



【一株当たり配当金】

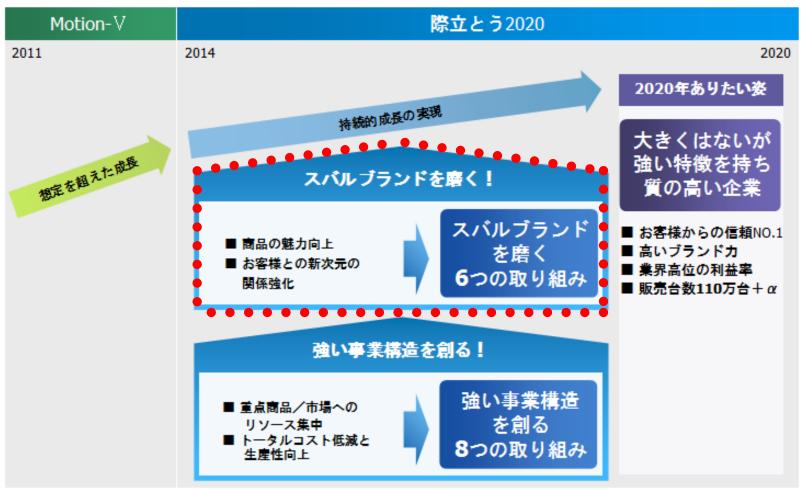
	2015 年 3 月期 (a)	2016 年 3 月期 (b)	2017 年 3 月期 (予定)	対前年 (b) - (a)
第2四半期末	31 円	72 円	72 円	+41 円
期末	37 円	72 円	72 円	+35 円
年間合計	68 円	144 円	144 円	+76 円
配当性向	20.3%	25.7%	38.4%	+5.5pt
総還元性向	20.3%	36.7%	38.4%	+16.5pt

*総還元性向:今回の自己株式取得(480億円)は2016年3月期分として反映

際立とう2020 (アップデート)

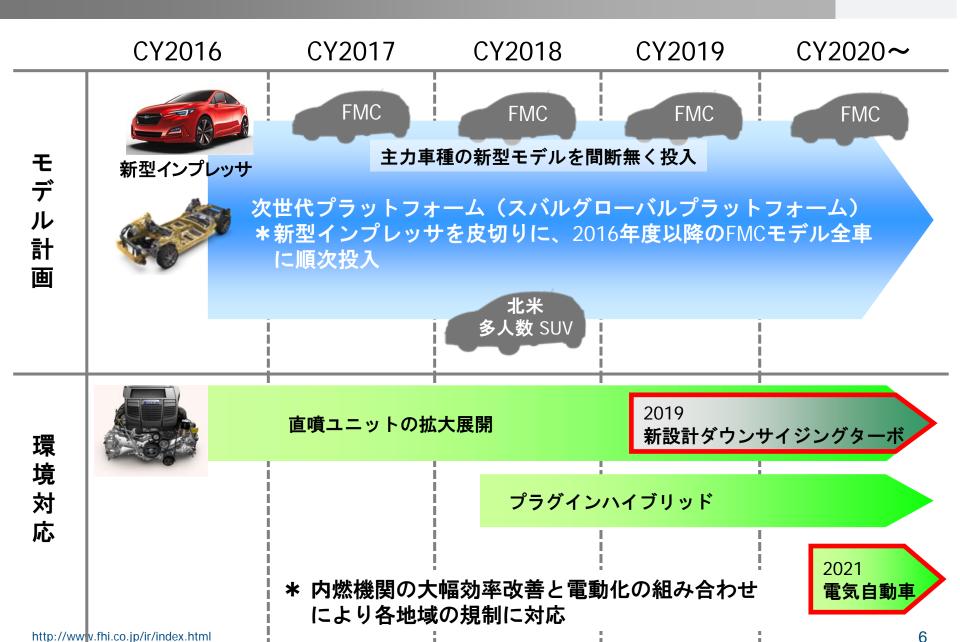


- ▶ 2020年のありたい姿は不変
- ▶ 進捗状況や経営環境の変化に合わせ、商品戦略、市場戦略、生産戦略を見直す
- ▶ 「スバルブランドを磨く」取り組みを更に加速



際立とう2020 商品戦略

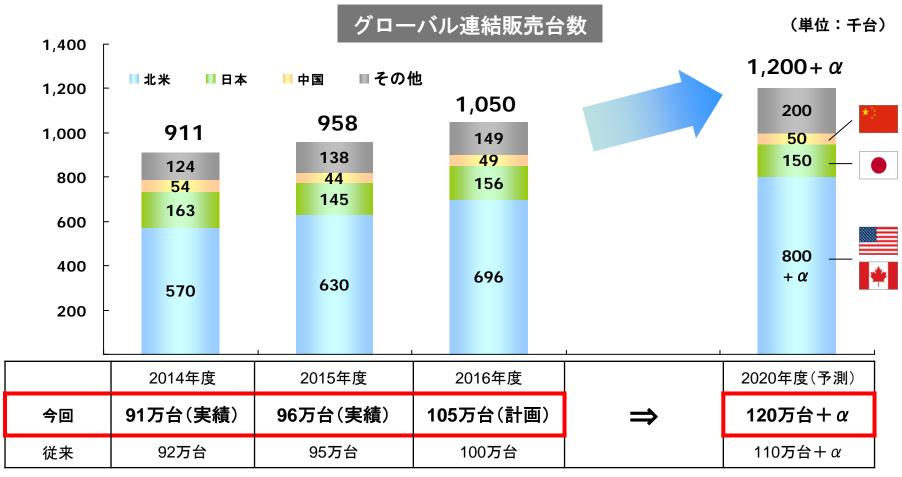




際立とう2020 市場戦略



- 好調な北米販売は計画を大幅に上回り、販売台数は今後も拡大する見通し
- ▶ 日本、中国は現状レベルを維持し、その他の市場での底上げを図る
- 2020年度グローバル販売予測は120万台+αに上方修正(従来は110万台+α)



際立とう2020 生産戦略

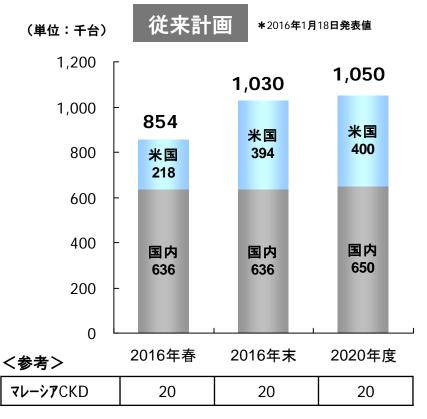


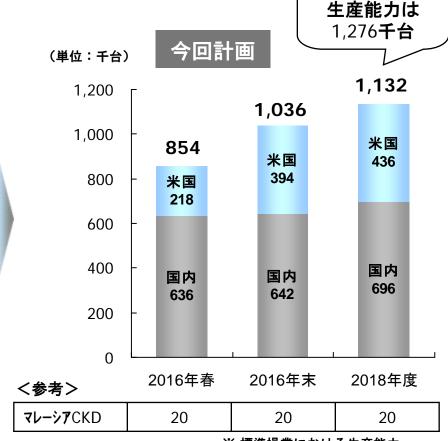
フル操業での

▶ 販売台数の見直しに伴い、生産能力増強計画についても見直しを実施 (従来: 2020年度 105万台 ⇒ 今回: 2018年度 113万台)

➤ SIAでのカムリの受託生産は2016年5月に終了、同年7月より同ラインでアウト

バック生産を開始し供給不足の早期改善を図る





3カ年連結収益計画



3カ年連結収益計画(16-18年度)

- > 将来成長のための投資は更に増強しながらも増収増益を見込む(為替同条件)
- > 業界高位の営業利益率は維持

	14-16 年度見通し (14-15 年度実績+ 16年度計画)		16-18 年度	計画
	(a)	(b)	(c)	(c) - (b)
為替	¥111/US\$	¥100/US\$	¥100/US\$	差異
売上高	9.3 兆円	8.5 兆円	9.8 兆円	+1.3 兆円
営業利益	1.4 兆円	1兆円	1.1兆円	+0.1 兆円
営業利益率	15.2 %	11.8 %	11.2%	-0.6pt
試験研究費	3,000 億円	3,000 億円	3,600 億円	+600 億円
設備投資額	4,000 億円	3,900 億円	4,700 億円	+800 億円
減価償却費	2,100 億円	2,000 億円	2,900億円	+900 億円

* (b) は (a) を為替条件 ¥100/US\$で置き換えて算出した数値

商号変更



富士重工業株式会社

株式会社 SUBARU

英文: SUBARU CORPORATION

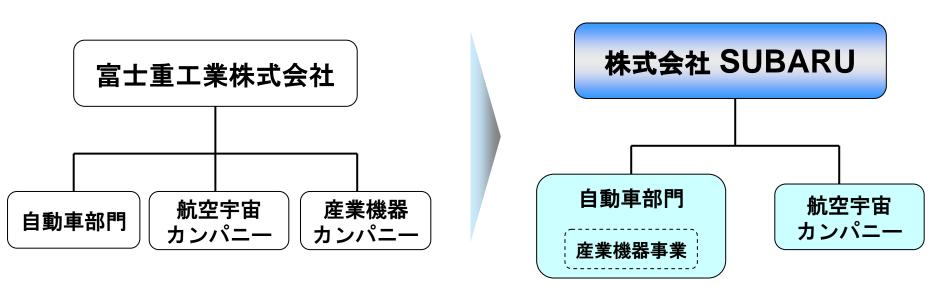
*2016年6月28日の定時株主総会での承認が条件

*2017年4月1日より実施予定

商号変更/事業統合



- ▶「スバルブランドを磨く」取り組みを加速させるため、商号とブランド名を統一
- ▶ 経営資源の最適な配分のため、産業機器カンパニーを自動車部門へ統合し、 自動車事業の開発リソースを増強
- ▶ スバルを自動車と航空宇宙事業における魅力あるグローバルブランドとして成長 させる



*組織改正は2016年10月1日を予定



本資料に記載されている計画、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、現在入手可能な情報、 予測に基づいた仮定、および判断であり、様々なリスクや不確実性を含みます。将来における当社 の実際の業績は、当社を取り巻く経済情勢、需要や為替レートの変動などにより、これらと異なる 結果となる場合がございます。従いまして、この見通しのみに全面的に依拠されることは避けて頂 きますようにお願い致します。





Confidence in Motion

2016年3月期 決算説明会 富士重工業株式会社 取締役専務執行役員CFO 髙橋 充 2016年5月12日

2016年3月期 決算サマリー



2016年3月期 実績

- ▶ 引き続き好調な北米市場が牽引し、4年連続で過去最高となる958千台を記録
- ▶ 為替レート差、販売台数の増加、原価低減の進捗が、各種費用の増加を打ち 消し、売上高、各利益ともに4期連続で過去最高を記録

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主 当期純利益	連結販売台数
実 績(対前年実績)	3 兆 2,323 億円	5,656 億円	5,770 億円	4,367 億円	957.9 千台
	(+3,543 億円)	(+1,425 億円)	(+1,833 億円)	(+1,748 億円)	(+47.2 千台)

2017年3月期 計画

- ▶ 連結販売台数は5年連続過去最高となる1,050千台を計画
- ▶ 販売台数の増加、原価低減の進捗により、各種費用の増加をカバーするものの、円高の影響を受け、5期振りの減収減益を計画

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主 当期純利益	連結販売台数
計 画 (対前年実績)	3 兆 1,700 億円	4,200 億円	4,200 億円	2,930 億円	1,049.7 千台
	(-623 億円)	(-1,456 億円)	(-1,570 億円)	(-1,437 億円)	(+91.8 千台)



2016年3月期 実績

通期実績 連結完成車販売台数



(千台)

	2015 年 3月期 実績	2016 年 3月期 実績	増減
登録車	127.9	111.6	-16.3
軽自動車	34.9	33.7	-1.2
国内合計	162.8	145.3	-17.5
米国	527.6	582.7	+55.0
カナダ	42.4	47.6	+5.1
ロシア	11.6	5.7	-5.8
欧州	35.7	41.8	+6.0
豪州	38.9	44.6	+5.7
中国	53.8	44.4	-9.4
その他	37.9	45.8	+7.9
海外合計	747.9	812.6	+64.6
合計	910.7	957.9	+47.2

通期実績 連結業績

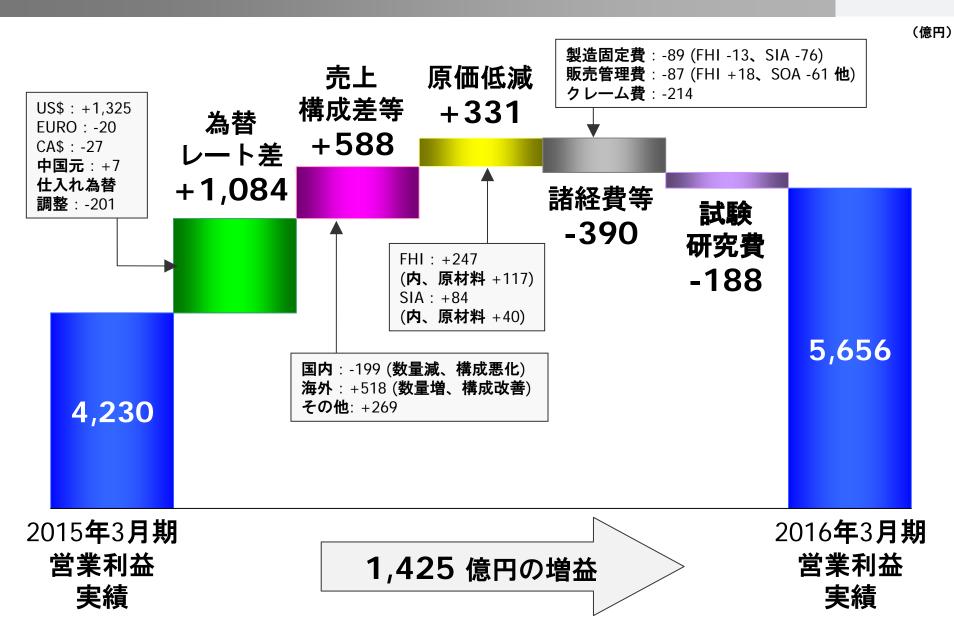


			(億円)
	2015 年 3月期 実績	2016 年 3月期 実績	増減
売上高	28,779	32,323	+3,543
国内	6,529	6,054	-475
海外	22,250	26,269	+4,018
営業利益	4,230	5,656	+1,425
営業外損益	-294	+114	+408
経常利益	3,936	5,770	+1,833
特別損益	-14	420	+435
税前利益	3,922	6,190	+2,268
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,619	4,367	+1,748
単独為替レート	¥108/US\$	¥121/US\$	+¥12/US\$

通期実績 営業利益増減要因



5



連結貸借対照表



	2015 年 3 月末	2016 年 3月末	増減
	2015 午 3 万 木	2010年3月末	一百沙、
総資産	21,997	25,924	+3,927
流動資産	14,733	17,841	+3,108
固定資産	7,264	8,083	+819
有利子負債	2,112	1,700	-412
純資産合計	10,307	13,494	+3,187
利益剰余金	6,974	10,490	+3,516
自己資本	10,224	13,437	+3,213
自己資本比率	46.5 %	51.8 %	+5.3pt
D/E レシオ	0.21	0.13	-0.08

通期実績 連結キャッシュフロー



	2015 年 3月期 実績	2016 年 3月期 実績	増減
営業活動 CF	3,115	6,143	+3,027
投資活動CF	-1,728	-2,557	-829
フリーCF	1,388	3,586	+2,198
財務活動CF	-1,105	-1,262	-156
換算差額	260	-149	-409
手元資金増減	542	2,175	1,633
連結範囲の変更に伴う現金 及び現金同等物の増減額	-	-1	-1
手元資金合計	6,121	8,295	+2,174

通期実績 海外子会社業績



(Million US\$)

SOA	2015 年 3月期 実績	2016 年 3月期 実績	増減
売上高	13,393	15,203	+1,810
営業利益	490	770	+280
当期純利益	309	480	+171
小売販売台数(千台)	530.5	581.4	+50.9

SIA	2015 年 3月期 実績	2016 年 3月期 実績	増減
売上高	4,770	5,468	+698
営業利益	108	209	+101
当期純利益	70	134	+64
スバル生産台数(千台)	206.7	236.0	+29.3



2017年3月期 見通し

通期計画 連結完成車販売台数



(千台)

			(千台)
	2016年3月期 実績	2017 年 3月期 計画	増減
登録車	111.6	119.0	+7.5
軽自動車	33.7	37.3	+3.6
国内合計	145.3	156.3	+11.0
米国	582.7	643.1	+60.4
カナダ	47.6	52.6	+5.0
ロシア	5.7	9.6	+3.9
欧州	41.8	40.1	-1.7
豪州	44.6	48.2	+3.6
中国	44.4	48.5	+4.1
その他	45.8	51.2	+5.4
海外合計	812.6	893.4	+80.8
合計	957.9	1,049.7	+91.8

※ 中国:暦年決算1~12月

通期計画 連結業績

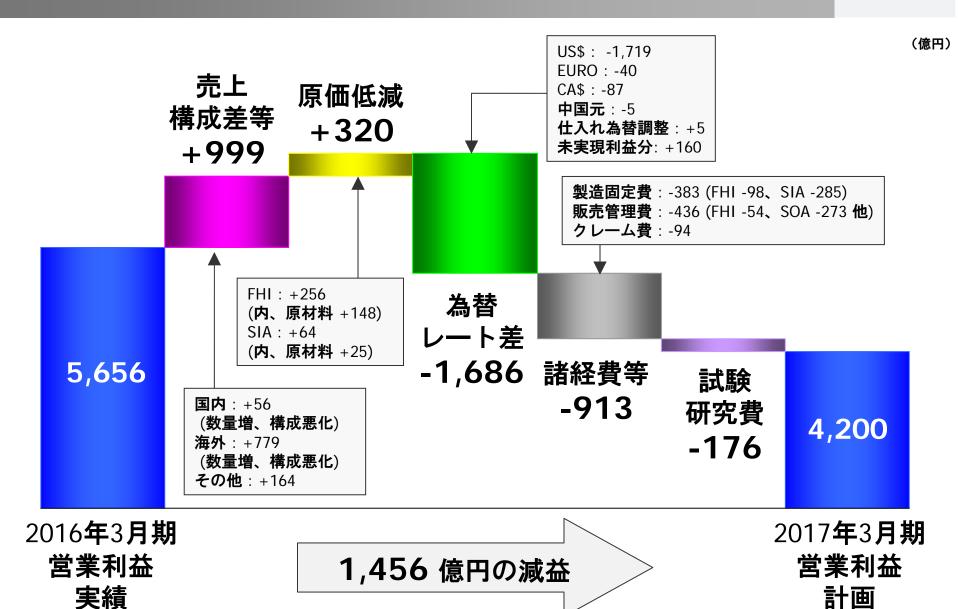


		_	(億円)
	2016 年 3月期 実績	2017 年 3月期 計画	増減
売上高	32,323	31,700	-623
国内	6,054	6,103	+49
海外	26,269	25,597	-672
営業利益	5,656	4,200	-1,456
経常利益	5,770	4,200	-1,570
税前利益	6,190	4,130	-2,060
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,367	2,930	-1,437
単独為替レート	¥121/US\$	¥105/US\$	-¥16/US\$

通期計画 営業利益増減要因



12



通期計画 海外子会社業績



(Million US\$)

SOA	2016 年 3月期 実績	2017 年 3月期 計画	増減
売上高	15,203	16,973	+1,770
営業利益	770	789	+19
当期純利益	480	484	+4
小売販売台数(千台)	581.4	623.6	+42.2

SIA	2016 年 3月期 実績	2017 年 3月期 計画	増減
売上高	5,468	7,496	+2,028
営業利益	209	178	-31
当期純利益	134	107	-27
スバル生産台数(千台)	236.0	341.3	+105.3

設備投資・減価償却費・試験研究費・有利子負債



(億円)

	2015年3月期 通期 実績	2016 年 3 月期 通期実績 (a)	2017 年 3月期 通期 計画 (b)	増減 (b) - (a)
設備投資	1,107	1,357	1,600	+243
減価償却費	648	650	800	+150
試験研究費	835	1,024	1,200	+176
有利子負債	2,112	1,700	1,650	-50



ご参考 (1)

- 連結営業外収支 / 特別損益
- ・セグメント情報(事業別/所在地別)
- 海外売上高
- 単独販売台数
- 第4四半期(3ヶ月)業績
- 通期実績 計画との差
- 通期計画 第2四半期累計計画

通期実績 連結営業外収支/特別損益



			(据
	2015 年 3月期 実績	2016年3月期 実績	増減
金融収支	12	27	+15
為替影響	-263	78	+341
その他	-43	9	+52
営業外収支	-294	114	+408
固定資産売却益	6	3	-4
投資有価証券売却益	11	27	+17
貸倒引当金戻入額	-	302	+302
国庫補助金	-	30	+30
固定資産除売却損	-39	-48	-9
固定資産圧縮損	-	-17	-17
投資有価証券評価損	-	-54	-54
その他	8	177	+169
特別損益合計	-14	420	+435

通期実績 事業セグメント別業績



		売上高			営業利益	(億円)
	2015年 3月期 実績	2016年 3月期 実績	増減	2015年 3月期 実績	2016年 3月期 実績	増減
自動車	26,990	30,394	+3,405	4,009	5,436	+1,427
航空宇宙	1,428	1,528	+100	189	182	-7
産業機器	290	326	+35	8	1	-7
その他	71	75	+4	19	29	+10
消去•全社				6	8	+2
合計	28,779	32,323	+3,543	4,230	5,656	+1,425

通期実績 所在地別セグメント業績



(億円)

	売上高			営業利益		
	2015年 3月期 実績	2016年 3月期 実績	増減	2015年 3月期 実績	2016年 3月期 実績	増減
日本	9,722	9,621	-101	3,518	4,457	+938
北米	16,250	19,878	+3,628	909	1,155	+246
その他	2,807	2,824	+17	140	28	-112
消去•全社				-336	17	+353
合計	28,779	32,323	+3,543	4,230	5,656	+1,425

通期実績 連結海外売上高



(億円)

	2015年3月期 実績	2016年3月期 実績	増減
北米	17,309	21,045	+3,736
欧州	1,233	1,262	+30
アジア	2,387	2,373	-15
その他	1,321	1,589	+268
合計	22,250	26,269	+4,018

通期実績 単独販売台数



(千台)

	2015 年 3月期 実績	2016 年 3月期 実績	増減
国内生産	707.7	714.9	+7.2
国内売上	167.1	150.0	-17.1
登録車	131.6	114.4	-17.2
軽自動車	35.6	35.6	+0.1
輸出台数	545.6	576.5	+30.9
海外生産用部品	222.5	242.4	+19.9
単独売上合計	935.3	968.9	+33.7

※ 国内生産台数にはトヨタ86を含む

第4四半期 (3ヶ月)実績 連結完成車販売台数



(エム)

			(千台)
	2015 年 3月期 4Q 実績	2016 年 3月期 4Q 実績	増減
登録車	44.4	35.7	-8.7
軽自動車	12.5	9.7	-2.8
国内合計	56.9	45.4	-11.5
米国	128.9	136.4	+7.4
カナダ	10.5	10.9	+0.4
ロシア	0.7	1.0	+0.2
欧州	12.8	13.2	+0.3
豪州	10.7	11.7	+1.0
中国	13.1	14.3	+1.2
その他	13.4	12.9	-0.4
海外合計	190.1	200.3	+10.1
合計	247.0	245.7	-1.4

第4四半期 (3ヶ月)実績 連結業績



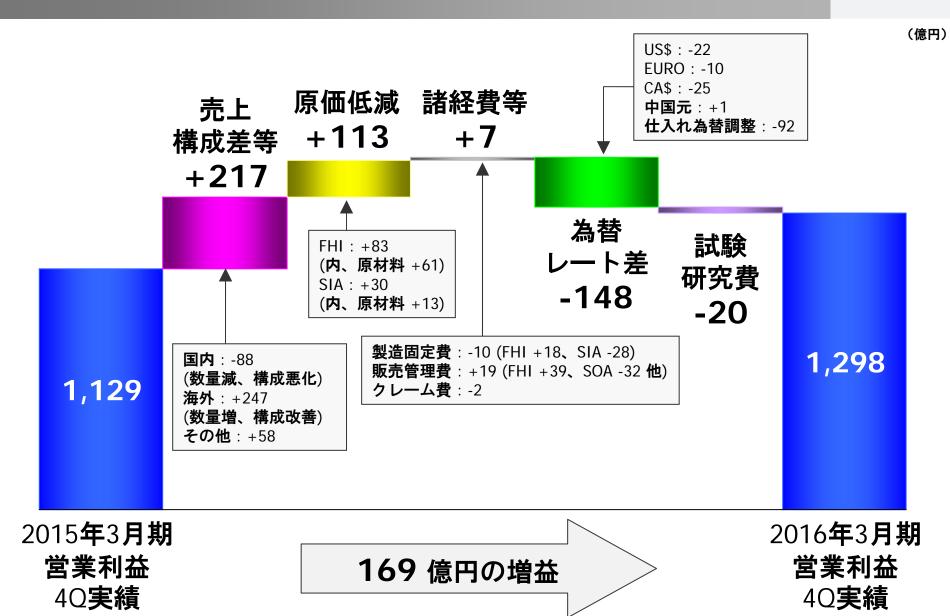
(億円)

	2015 年 3月期 40 実績	2016 年 3月期 40 実績	増減
売上高	8,172	8,136	-36
国内	2,110	1,772	-338
海外	6,062	6,364	+303
営業利益	1,129	1,298	+170
経常利益	1,053	1,430	+377
税前利益	1,055	1,385	+330
親会社株主に帰属する 当期純利益	715	989	+273
単独為替レート	¥118/US\$	¥118/US\$	-¥1/US\$

第4四半期(3ヶ月) 営業利益増減要因



23



通期実績 連結完成車販売台数 計画 vs. 実績



(千台)

			(千台)
	2016 年 3月期 計画	2016年3月期 実績	増減
登録車	109.8	111.6	+1.8
軽自動車	33.5	33.7	+0.2
国内合計	143.3	145.3	+2.0
米国	583.0	582.7	-0.3
カナダ	47.1	47.6	+0.5
ロシア	6.1	5.7	-0.4
欧州	41.3	41.8	+0.4
豪州	44.5	44.6	+0.1
中国	44.4	44.4	± 0
その他	45.1	45.8	+0.7
海外合計	811.5	812.6	+1.1
合計	954.8	957.9	+3.0

通期実績 連結業績 計画 vs. 実績

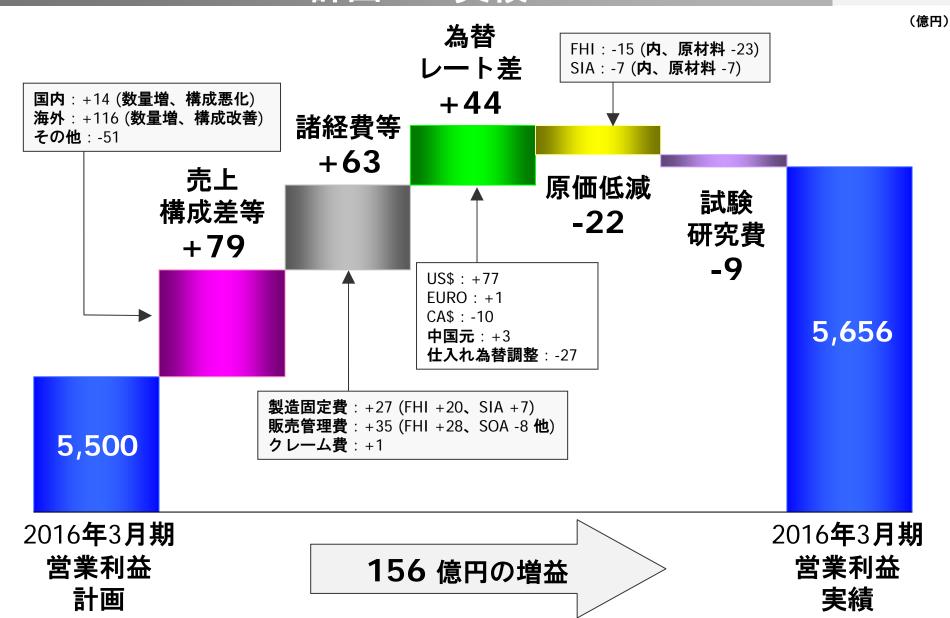


(億円)

	2016 年 3月期 計画	2016年3月期 実績	増減
売上高	32,100	32,323	+223
国内	5,962	6,054	+92
海外	26,138	26,269	+130
営業利益	5,500	5,656	+156
経常利益	5,470	5,770	+300
税前利益	5,870	6,190	+320
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,140	4,367	+227
単独為替レート	¥120/US\$	¥121/US\$	+¥1/US\$

通期実績 営業利益増減要因 計画 vs. 実績





第2四半期累計計画 連結完成車販売台数



(千台)

			(千台)
	2016年3月期 20累計 実績	2017年3月期 20累計 計画	増減
登録車	49.8	50.5	+0.7
軽自動車	16.7	14.6	-2.1
国内合計	66.5	65.1	-1.4
米国	290.6	315.1	+24.5
カナダ	26.1	28.2	+2.1
ロシア	3.5	5.3	+1.9
欧州	19.6	19.3	-0.3
豪州	23.0	22.3	-0.7
中国	20.5	24.0	+3.5
その他	22.5	22.5	+0.0
海外合計	405.7	436.7	+31.0
合計	472.2	501.8	+29.6

第2四半期累計計画 連結業績



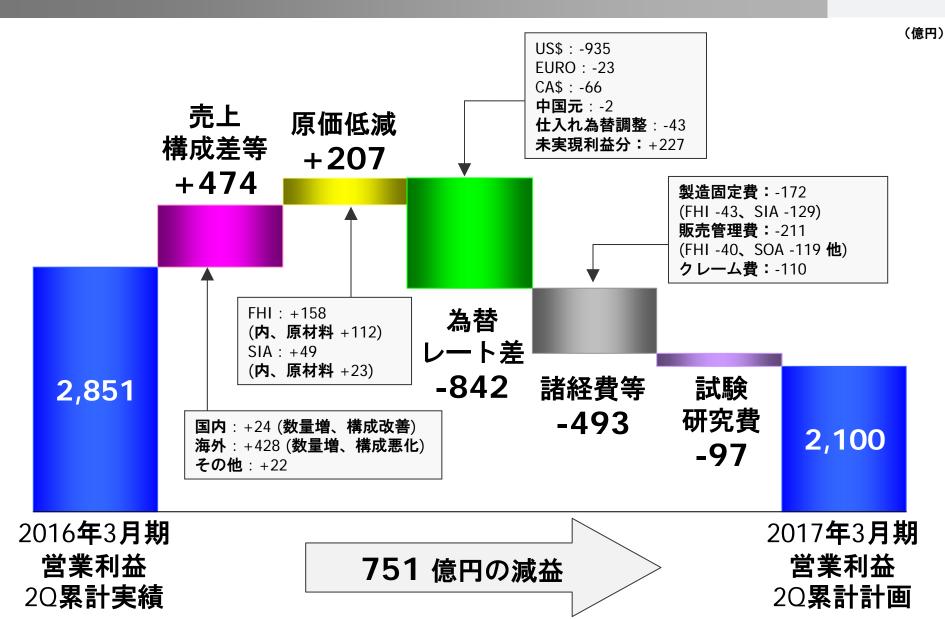
(億円)

	2016年3月期 20累計 実績	2017年3月期 20累計 計画	増減
売上高	16,015	15,335	-680
国内	2,852	2,796	-56
海外	13,163	12,539	-624
営業利益	2,851	2,100	-751
経常利益	2,850	2,140	-710
税前利益	2,831	2,120	-711
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,932	1,480	-452
単独為替レート	¥122/US\$	¥105US\$	-¥17/US\$

第2四半期累計計画

営業利益増減要因





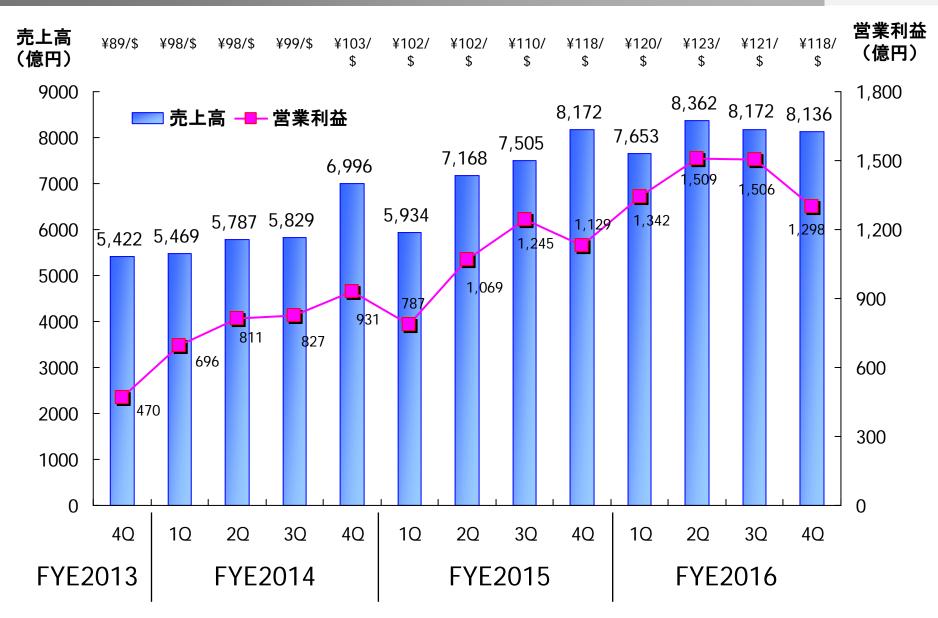


ご参考 (2)

- 売上高 / 営業利益 推移
- 連結販売台数 / 営業利益率 推移
- 生産台数 / 小売台数 推移
- FCF / 自己資本比率 推移
- 有利子負債 / D/Eレシオ 推移
- 主な広報発表案件

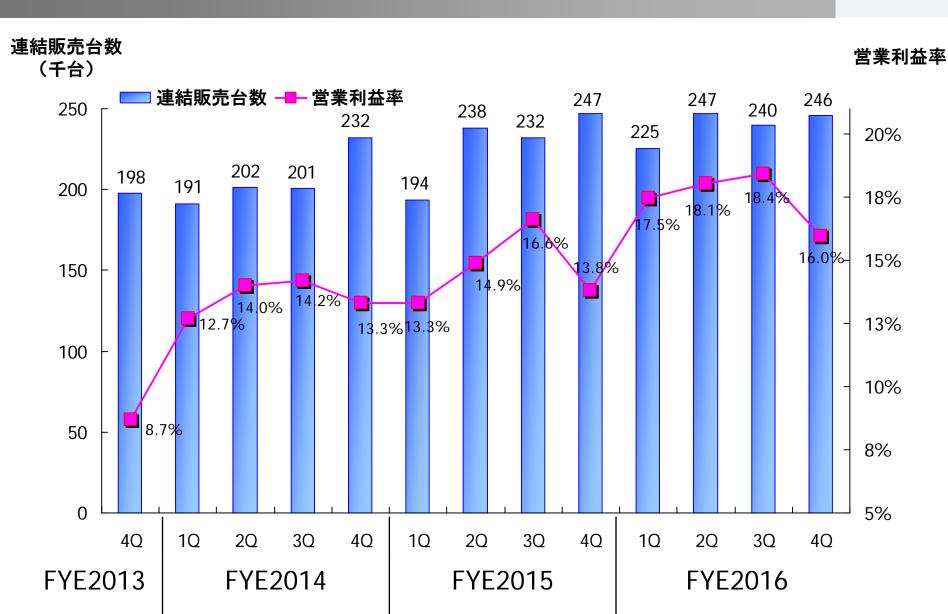
売上高/営業利益 推移





連結販売台数 / 営業利益率 推移

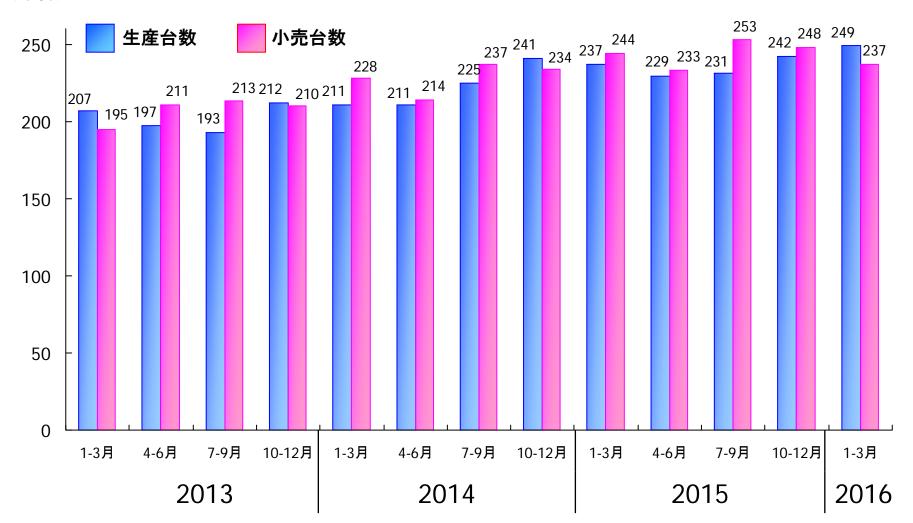




生産台数 / 小売台数 推移



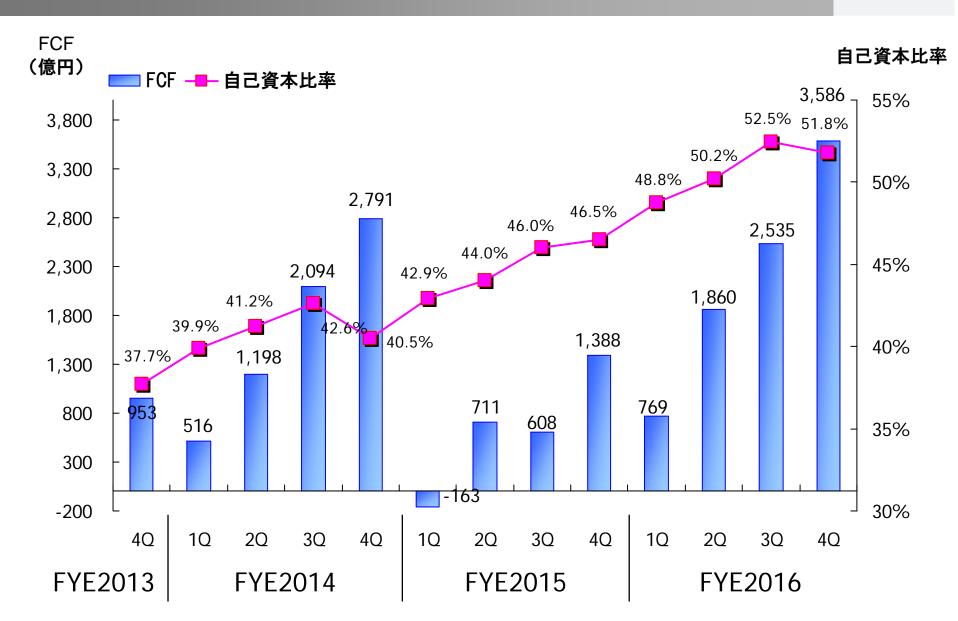
(千台)



※ 生産台数にはトヨタ86を含む

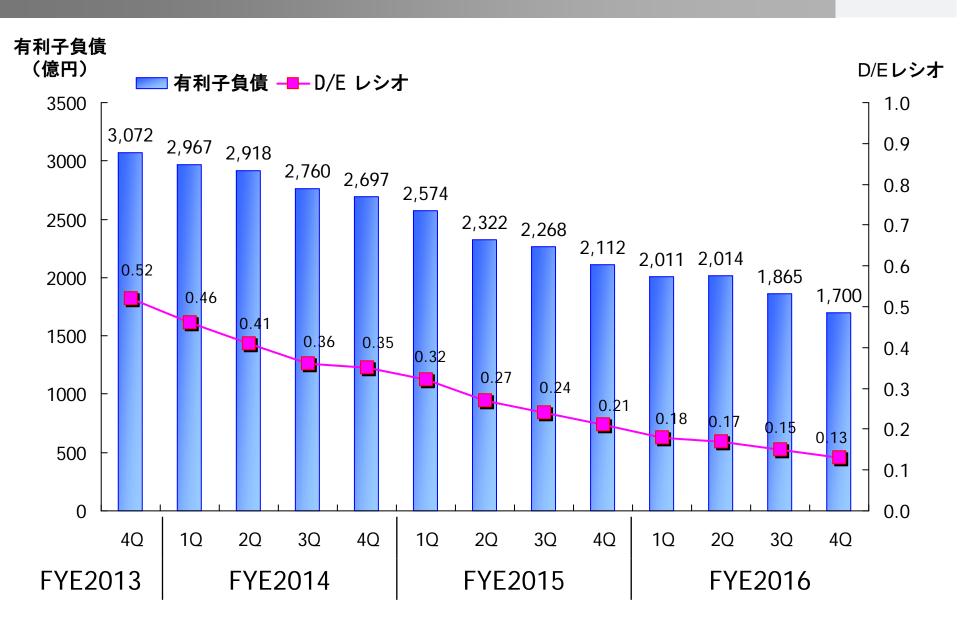
FCF / 自己資本比率 推移





有利子負債 / D/Eレシオ 推移





第4四半期 主な広報発表案件



(発表日)

生産・販売関係

- ▶ 2016年 暦年生産・販売計画 初めての100万台超えを計画(1/18)
- ▶ マレーシアでフォレスターのKD生産を開始(2/26)
- ➤ AWD車の累計生産台数1,500万台を達成(3/2)
- ▶ ボーイング777X向け中央翼組立工場が完成(4/27)
- ▶ 水平対向エンジン生産累計1,500万台を達成 (2/17)

商品関係

- ▶ アイサイト搭載のフォレスター JNCAP「先進安全車プラス(ASV+)」を獲得 (1/25)
- > アイサイト搭載車の事故件数調査結果~搭載車は非搭載車比6割減~ (1/26)
- ▶ 2016年ジュネーブ国際モーターショーで「XV CONCEPT」を世界初公開 (3/1)
- ▶ 次世代プラットフォーム「SUBARU GLOBAL PLATFORM」を初公開(3/7)
- ▶ 新型「インプレッサ」をニューヨーク国際自動車ショーにて世界初公開 (3/24)
- ▶ レヴォーグを改良~2016年夏にSTIブランドの新グレード追加予定~ (4/11)
- ➤ WRX S4/ STIを改良 (4/11)

その他

- ▶『世界の名機カレンダー』原画展を開催(1/20)
- ➤ 初の公式ファンミーティング「SUBARU FAN MEETING2016」を開催 (2/10)
- ▶ 熊本震災に対する支援について (4/19)
- ▶ 日本IBM 高度運転支援システム分野での協業を開始 (4/25)



本資料に記載されている計画、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、現在入手可能な情報、 予測に基づいた仮定、および判断であり、様々なリスクや不確実性を含みます。

将来における当社の実際の業績は、当社を取り巻く経済情勢、需要や為替レートの変動などにより、 これらと異なる結果となる場合がございます。従いまして、この見通しのみに全面的に依拠される ことは避けて頂きますようにお願い致します。

